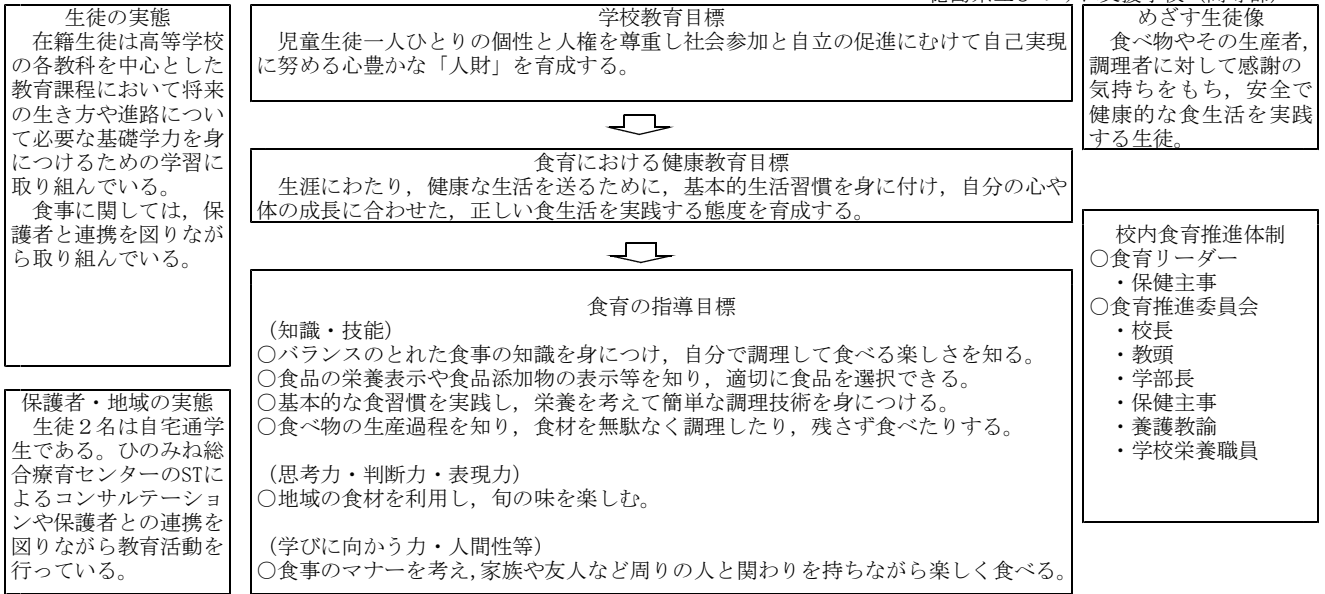


# 特別支援学校食育全体計画（高等部 1コース）

徳島県立ひのみね支援学校（高等部）



<p><b>発達段階に応じた食育の到達目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食のみだれによる弊害を知る。</li> <li>・正しい食事のとり方を知り、実践しようとする。</li> <li>・食物に対して感謝の気持ちを持つ。</li> </ul>	<p><b>家庭・地域との連携体制</b> ・学校給食委員会 ・学校保健委員会 ・PTA 体育厚生委員会</p>
---	--

教科別の指導	地理歴史	(人間と自然環境) ・食糧生産の歴史を通して、現代における食糧事情の地域格差などの現状を知り、自分の生活を振り返る。			
	保健体育	(生活習慣病と日常の生活行動) ・食事・運動・休養及び睡眠といった生活習慣が健康と深く関わっていることについて考える。 ・食べることの意義(栄養・コミュニケーション・楽しみ等)について意見を交換し合う。			
	家庭	(食生活の自立と調理) ・旬の食材や地場産物を使い、栄養バランスを考えて世界の日常食の調理をする。 ・食品の選択と取り扱い、衛生と安全について正しい知識と判断力を身につける。 ・調理器具(まな板、包丁、ガスコンロ、炊飯器)の使い方を学び、実際に調理の仕方を学ぶ。			
	理科	(微生物と人間生活のかかわり) ・様々な微生物が豊かな食生活や健康的な生活を送る上で重要な位置を占める発酵食品に関係していることを学ぶ。			
領域別の特別指導	自立活動				
	総合的な学習(探求)の時間	(栽培) ・野菜の栽培を通じ、成長過程や旬を知り、収穫することの喜びや、生産者への感謝の気持ちを知る。			
	ホームルーム活動	4・5・6月 ・手洗いの方法や必要性について知る	7・8・9月	10・11・12月	1・2・3月 ・校外学習に向けて外食時のマナーを知る。
	学校行事	健康診断	校外学習	体育祭 文化祭	校外学習
	地場産物の活用等	スイカ サツマイモ	すだち	キャベツ、ブロッコリー	
	給食	・食事のマナーやバランスのとれた食事の知識を身につけ、友人など周りの人と関わりを持ちながら楽しい雰囲気の中で食べる。			
	PTA 行事				
	個別指導	・肥満傾向の生徒への指導 ・安全な飲食指導のための研修や情報収集 ・個々に合わせた食事指導 ・アレルギー調査→個別相談(個別対応についての共通理解) など			
	家庭・地域との連携	・食育だより年3回(保護者用)発行 ・学校保健委員会 ・栄養個別指導(肥満等) ・地元の農家等との連携(地産地消) ・旬の食材の使用			

- 「昨年度からの見直し点」
  - ・生徒の実態に応じて、各教科で連携した授業の取り組みを行った。
- 「創意工夫した点」
  - ・生徒の実態に応じて、体験的な学習を行うことにより、自ら判断し実践する望ましい食習慣を身につけることができるようにした。
  - ・家庭との連携を取りながら、食生活について話し合う機会を増やすことができた。
  - ・外部講師を招いて、食物アレルギー、食品の取扱い、安全と衛生等について学習を行った。
  - ・地域の方から頂いた苗（イチゴ）を友達と協力しながら育て、感謝の気持ちや季節の食材を学習しながら収穫して試食した。
  - ・学校花壇に冬野菜（ブロッコリー・カリフラワー・白菜等）を栽培し収穫したものを調理し試食した。